News Release

FUJISOFT

2026 年 11 月 16 日
富士ソフト株式会社

「全部を標準化」しない。日本企業に合った ERP 刷新の実践解
富士ソフト、ワークスアプリケーションズ、アステリアが
11 月 25 日（水）に共催ウェビナーを開催



富士ソフト株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：室岡 光浩）は、株式会社ワークスアプリケーションズ、アステリア株式会社との 3 社共催によるウェビナー「日本企業に求められる ERP 刷新の現実解『Fit to "Japan" Standard』～富士ソフトが HUE×ASTERIA Warp で導く失敗しない業務基盤～」を 2026 年 11 月 25 日（水）に開催します。ERP 刷新では、標準化を進めるだけでなく、競争力や業務品質を支える固有業務を見極め、既存システムと無理なくつなぐ視点が欠かせません。本ウェビナーでは、日本企業の実情に即した「Fit to “Japan” Standard」をテーマに、構想・国産 ERP・データ連携の 3 つの視点から、現実的な刷新アプローチを紹介します。

ERP 刷新の成否を分けるのは、「何を標準化し、何を残すか」

SAP ERP 6.0 の標準保守終了を控え、基幹システムの刷新は多くの企業にとって避けて通れない経営課題となっています。しかし、長年積み重ねてきたアドオンやカスタマイズ、日本企業特有の商習慣・業務プロセスを一律に標準化すると、現場の強みや業務品質を損なう可能性があります。必要なのは、標準化する領域と残すべき固有業務を切り分け、ERP と既存・周辺システムを全体最適の視点で設計することです。

構想・国産 ERP・データ連携。3 社の視点で実装まで見据える

本ウェビナーでは、ERP 刷新を構想だけで終わらせず、実装につなげるための考え方を 3 社が解説します。富士ソフトは、構想策定から導入・定着までを見据え、「Fit to “Japan” Standard」を実践するための全体設計とプロジェクト推進の要点を紹介します。ワークスアプリケーションズは、国産 ERP「HUE」を軸に、日本企業の業務に適した標準化の考え方を提示します。アステリアは、データ連携ツール「ASTERIA Warp」を活用し、ERP と既存・周辺システムを疎結合でつなぐアプローチを紹介します。

自社にとっての「最適解」を見極める判断軸を持ち帰る

本ウェビナーでは、パッケージに業務を一律に合わせるのではなく、標準化による効果を取り込みながら、自社の強みにつ

ながる業務と既存 IT 資産を生かすための判断軸を提示します。ERP 選定や構想策定を進めている方はもちろん、アドオン削減、周辺システム連携、移行後の運用に課題を感じている方にも、自社の刷新方針を具体化するヒントをお届けします。
富士ソフトは今後も、ERP・周辺システム・データ連携を一体で捉え、お客様の業務要件と既存 IT 資産に即した基幹システム刷新を支援します。構想から実装、定着まで伴走し、持続的な業務変革と DX に貢献してまいります。

ウェビナー開催概要

・日時：2026 年 11 月 25 日（水）16:00～17:00
・タイトル： 日本企業に求められる ERP 刷新の現実解「Fit to "Japan" Standard」
～富士ソフトが HUE×ASTERIA Warp で導く失敗しない業務基盤～
・形式：オンライン（ウェビナー）
・参加費：無料
・申込 URL：https://asteria.zoom.us/webinar/register/9217206051620/WN__-ioY3yRQBq2_JWndcfhGA#/registration
・共催：富士ソフト、ワークスアプリケーションズ、アステリア

関連情報

富士ソフトと WAP、戦略的パートナーとして協業を開始
https://www.fsi.co.jp/company/news/20260401_2.html

富士ソフト株式会社とアステリア株式会社、パートナー契約を締結
https://www.fsi.co.jp/company/news/20260121.html

ワークスアプリケーションズについて

URL：https://www.worksap.co.jp/
ワークスアプリケーションズは、1996 年に日本発の ERP パッケージベンダーとして創業。ノーカスタマイズや無償バージョンアップなど革新的なソリューションで、国内大手企業を中心にお客様の成長を支援してきました。個が持つ可能性を信じ、企業と個の価値を最大化する「成長エンジン」となることを目指し、「作業」を「創造」に変え、「仕事」を楽しくすることを追求していきます。

アステリアについて

URL：https://jp.asteria.com/
アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つ

なぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品のデータ連携ツール「ASTERIA Warp」は、様々なシステムやサービスをノーコードでつなぐ製品として、1 万社を超える企業が導入しています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム「Handbook X」は資料や動画、Web サイトなどの多様な情報の共有、現場向け業務アプリプラットフォーム「Platio」はノーコードで自社の業務に合ったモバイルアプリを作成・活用することが可能です。
さらに、AI/IoT プラットフォーム「Gravio」は現場データの収集・統合・活用までをワンストップで実現しフィジカル AI 領域にも展開。AI ネイティブ業務プラットフォーム「Platio Canvas AI」「Bakusoku.AI」、企業向け JPYC 入出金管理サービス「JPYC Gateway」、ロボットアプリケーション向け継続的シミュレーションプラットフォーム「Artefacts」など、自律・分散・協調時代に貢献するソフトウェア等の提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。また、ブロックチェーン推進協会、ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

富士ソフト株式会社について

事業内容：コンサルティング、開発、システム構築、サポートまでのトータルソリューション
URL：https://www.fsi.co.jp/
富士ソフトは、個のエンジニアリング力と高度な組織力を結集し、AI・IT・OT の融合によりお客様の未来を創造するデジタルイノベーションカンパニーです。1970 年の創業以来、組込・制御技術と各産業に最適化されたソリューションで実績を築き、組込／制御分野では自動車やロボットなどの先端領域、ソリューション分野では業務系開発や官公庁・電力など社会インフラを支えてきました。2026 年より新理念「社会の発展とお客様の価値創出に寄り添う、かけがえのない存在であり続ける」を掲げ、「組込／制御」「社会インフラ」「ソリューション」事業における先進技術と組織力を強みに、多様なオファリングを展開。経営変革の伴走パートナーとして、常にイノベーションに挑戦しながら、お客様と共に未来を創造し続けます。
【富士ソフト公式メディア】
FUJISOFT Tech Tips：https://www.fsi.co.jp/techtips/
FUJISOFT Technical Report：https://www.fsi.co.jp/blog/
【公式 SNS】
LinkedIn：https://jp.linkedin.com/company/fujisoft-incorporated
Facebook：https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan
X：https://x.com/FSI_official_X

お問い合わせ先

ニュースリリースについて
コーポレートコミュニケーション部 広報窓口
TEL：050-3000-2735
E-MAIL：mkoho@fsi.co.jp

ウェビナーについて
ソリューションビジネスユニット システムインテグレーション事業本部 インフォメーションビジネス事業部 営業部
TEL：050-3000-2733
E-MAIL：FSI_HUE@fsi.co.jp

※ 記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。